

生  
あ  
ろ、  
**LIVE! KOUBA**  
2020.10.1 THU - 31 SAT

こ  
ほ  
こ  
ほ  
**燕三條工場の祭典**  
2020.10.1 THU - 4 SUN

**燕三條 動画と配信**  
工場が発信する1か月

生きろ、  
**LIVE! KOUBA**

## 燕三条 動画と配信

### 工場が発信する1ヵ月

今日も明日も明後日も、この街では、常にどこかで火が灯る。

いくら世界が変わろうとKOUBAの炎は燃え続ける。

その火を絶やさず、未来へ繋ぐことが私たちの願いだ。

思いが灰になることは、決してない。

この秋、新潟県燕三条および、その周辺地域は、

1ヵ月にわたって「動画と配信」で、KOUBAの日常を発信する。

金属加工や鍛冶、木工など、現場の製造風景。

職人たちの対話や、道具の実演。

特別ではない毎日をありのままに伝えることが、

私たちの掲げてきた目標だから。

生きろ、  
**LIVE! KOUBA**

これまで足を運んでいただいたKOUBAが、この秋はみなさまのもとへ。

どこよりも熱い、燕三条の秋にご期待ください。



生きる、

**LIVE! KOUBA -燕三条 動画と配信-**

工場が発信する1ヵ月 開催期間 2020年10月1日(木)～31日(土)



2020年10月1日(木)～31日(土)の1ヵ月間にわたり、「燕三条 工場の祭典」実行委員会は、<sup>生きる、</sup>「LIVE! KOUBA -燕三条 動画と配信-」を開催します。

当委員会は、2013年よりものづくりの現場を見学・体験できるイベント「燕三条 工場の祭典」を行ってきましたが、本年は開催を見送ることとなりました。しかし今年も、新潟県燕三条およびその周辺地域のKOUBA\*の様子、ものづくりの現場の製造風景などをオンラインで配信するイベント「LIVE! KOUBA -<sup>生きる、</sup>燕三条 動画と配信-」を行う運びとなりました。

発信内容は日ごとに異なり、「和釘」「塗装」「研磨・絞り」「食器」などからなる23のカテゴリーを、朝は動画、午後はライブ配信でお届けします。なお、1ヵ月におよぶ会期のスケジュールは燕三条地域のものづくりの現場で使用される「燕三条産業カレンダー」\*\*に則るものです。

また10月1日(木)より、燕三条の400年に及ぶものづくりの変遷を紹介する年表をウェブサイトで公開します。映像とあわせてご覧いただくことで、より深く燕三条をご理解いただけます。

この秋、KOUBAは、みなさまのもとへ。

燕三条エリアの職人たちがオンラインで発信するKOUBAの日常。

緊張感あふれるダイナミックな現場の緻密なものづくりの映像に、ご期待ください。

\*KOUBA：製品を産み出す「KOUBA（工場）」、農業に取り組む「KOUBA（耕場）」、地元の産品に触れ購入できる「KOUBA（購場）」を総称してKOUBAと呼んでいます。

\*\*燕三条産業カレンダー：燕三条地域企業の休日計画策定の目安となるよう、燕市、三条市の業界団体が定める1年単位のカレンダー。1年単位の变形労働時間制による法定労働時間を遵守できるように休日が設定されています。独自の営業カレンダーを策定するKOUBAもありますが、多くは、この産業カレンダーを参考に営業日を設定しています。

**開催概要**

生きる、

タイトル. LIVE! KOUBA -燕三条 動画と配信-

期間. 2020年10月1日(木)～10月31日(土) 詳細は最終頁をご参照ください。

ウェブサイト. <https://kouba-fes.jp>

**配信内容について**

- ・ 08:00- KOUBA動画 毎朝8時に公開するKOUBA動画では、その日のテーマに沿った製品の特徴的な製造風景やものづくりの工程を丁寧に追った動画（30秒～3分前後）で紹介しします。
- ・ 14:00- KOUBA配信 午後2時に発信するKOUBA配信（30分～60分前後）では、オンタイムでKOUBAの様子を生配信し、動画では伝えきれない製造風景や現場からの生の声をお届けします。
- ・ 19:00- KOUBA対談 10月6日、20日、31日の3日間は夜7時より対談を特別開催します。

Photo：「燕三条 工場の祭典」実行委員会

生きる、

## LIVE! KOUBA -燕三条 動画と配信- 開催の背景

2013年にスタートした金属加工の産地、新潟県燕三条地域とその周辺地域の工場が一斉に工場を開放し、ものづくりの現場を見学・体験できるイベント「燕三条 工場の祭典」は、“開け、工場！”のキャッチフレーズとともに、2013年より毎年10月の4日間、KOUBAを開放してきました。

100を超えるKOUBAが参加するイベントに成長した「燕三条 工場の祭典」ですが、イベント期間以外も“365日、ものづくりの現場に触れ、見学できる地域となる”という目標も掲げてきました。結果、現在では、年間を通じ、20を超える企業の工場見学が可能となりました。

8回目となる2020年は、10月1日（木）～4日（日）の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の影響を鑑み、開催を見送ることを決定しました。この機会に、今年は、KOUBAの迫力やそこで働く職人の魅力をウェブサイトを通じて1か月にわたり皆様にお届けすることで、より一層、ものづくりの聖地 燕三条の日常に触れていただくことを目指します。

## Stay Safe 生きる、KOUBA

2020年5月から、100を超えるKOUBAが「Stay Safe 生きる、KOUBA」と題したポスターを、ピンクの「テープ」で斜め45度のストライプに貼ることで、「燕三条 工場の祭典」の本年度の開催中止を発表しました。同時に、緊急事態宣言発令下に迎えたゴールデンウィーク期間中の不要不急の外出自粛、安全の確保も呼びかけました。また、ものづくりが困難な局面を迎えているのは燕三条地域に限ったことではなく、日本全国、世界各国においても同様です。私たちはものづくりを未来へと繋いでいく前向きな姿勢と、その意気込みを喚起するメッセージを掲げ、発信していきます。



## 燕三条地域について

**暮らしを支える職人の街：**日本の国土さながら、南北に長い新潟県のほぼ中央に位置する燕三条。燕市と三条市の二市からなるこの地域に横たわる、日本で最も長い川である信濃川。万葉の時代から人々に愛された信濃川は肥沃な土地を育て、古くから農耕を支えてきました。この農業を起点に燕三条では工業や商業が発展し、世界有数の「ものづくりのまち」として知られるようになります。

**農業から工業へ：**江戸時代の和釘づくりが燕三条の転機となります。信濃川とその支流である五十嵐川が合流する三条周辺に暮らす農民が、頻発する洪水に苦しめられていたところ、大官所より和釘製造が副業として推奨され、それが根付いたとされています。やがて越後で新田開発が盛んになると開墾用農機具の製造へと発展。さらに大工道具や包丁などの刃物鍛冶へと転換していきます。一方、江戸時代に鋳起銅器の製法が伝えられた燕は、早くから和釘鍛冶は銅器などの加工業へと移行します。大正時代には洋食器の生産が盛んになり、現在につながる金属加工の一大生産地へと発展をみせました。工業化が進んだいまま、両市には鍛冶や鋳起を始めとする伝統的な技法を受け継ぐ職人が多く活躍します。明治初期、海運が栄えた新潟県は日本一の人口を誇るほど繁栄を見せました。越後平野の中心で河川が合流する三条は物資の集散地として発展し、金物商人が日本全国に燕三条製品を届けるようになります。こうして燕三条の優れた金属製品が日本中へと知れ渡るようになりました。燕三条はいまま、人口比率に対して日本でもっとも社長が多い街といわれます。それは家族経営や数人程度の社員による小規模な企業が、刃物や金属洋食器などの金属製品を中心に多種多様な製品を作り出すからに他なりません。古くから日本の暮らしを支えてきた燕三条の「ものづくり」は農工商により支えられています。

「燕三条 動画と配信」スケジュール

No	日時	曜	カテゴリー	8:00- KOUBA動画		14:00- KOUBA配信		19:00- KOUBA対談	
1	10月1日	木	開扉・和釘	和釘 燕三条	火造りのうちやま 信濃川	開会式	ストカ		
2	10月2日	金	材料・铸造	材料 銅山跡 铸造	野崎忠五郎商店 間瀬銅山 三条特殊铸工所	工場見学	諏訪田製作所		
3	10月5日	月	鋏・鎌	鋏 鎌 耕場	近藤製作所 宗利製作所 ひつら農場	耕場見学	近藤製作所 x かやもり農園		
4	10月6日	火	鉋	鉋	日野浦刃物工房			対談	日野浦刃物工房 x method
5	10月7日	水	鋸・鑪	鋸 鑪	白井産業 石駒	工場見学	柄沢ヤスリ		
6	10月8日	木	銅器	銅器	玉川堂	工場見学	鍛工舎		
7	10月9日	金	煙管	煙管	きせる屋のぼる	対談	きせる屋のぼる x 玉川堂		
8	10月12日	月	研磨・絞り	へら絞り 研磨	時田工場 山崎研磨工業	工場見学	ミノル製作所		
9	10月13日	火	鋏	鋏	平木鋏製作所	耕場見学	渡辺果樹園		
10	10月14日	水	包丁	包丁	庖丁工房タダフサ	工場見学	庖丁工房タダフサ		
11	10月15日	木	小刀	小刀	梅心子	工場見学	増田切出工場		
12	10月16日	金	曲尺・木工	曲尺 木工	シンワ測定 倉茂木工所	工場見学	マサコー山口木工		
13	10月19日	月	鉋・鑿	鑿	鑿鍛治 田斎	対談	鑿鍛治 田斎 x 三条市役所		
14	10月20日	火	鉋・喰切	鉋・斧 喰切・矢床	水野製作所 小由製作所			対談	山谷産業 x 水野製作所
15	10月21日	水	金型	金型	武田金型製作所	工場見学	武田金型製作所		
16	10月22日	木	玄翁・工具	工具 玄翁	マルト長谷川工作所 古式鍛錬所	実演	レジエ		
17	10月23日	金	部品	鍛造 溶接	相場産業 ハイサーブウエノ	工場見学	ヤマトキ製作所		
18	10月26日	月	食器	食器 特殊プレス 彫金	大泉物産 フジノス 皆川彫金	実演	三条スパイス研究所		
19	10月27日	火	和剃刀	和剃刀	三条製作所	実演	床屋いなこし		
20	10月28日	水	塗装	塗装 黒染	永塚製作所 テーエム	対談	永塚製作所 x MGNET		
21	10月29日	木	梱包	梱包	相場紙器製作所	工場見学	いづみ商会		
22	10月30日	金	廃棄物	廃棄物	北興商事	実演	ストカ		
23	10月31日	土		総集	「燕三条 工場の祭典」歴代実行委員会			対談	「燕三条 工場の祭典」歴代実行委員長

「燕三条 工場の祭典」ウェブサイト & SNS

Website <http://kouba-fes.jp>  
Facebook <https://www.facebook.com/koubafes>  
Instagram <https://www.instagram.com/koubafes/>  
Twitter <https://twitter.com/koubafes>

「燕三条 工場の祭典」運営チーム

全体監修：method  
アートディレクション&デザイン：SPREAD  
撮影：神宮巨樹、古平和弘  
プロジェクション：岸本智也  
編集・文：山田泰巨  
翻訳：カプラン・ザッカリー  
ウェブ制作：株式会社スマイルファーム  
プレス：HOW INC.

---

読者お問い合わせ先

「燕三条 工場の祭典」実行委員会  
公益財団法人燕三条地場産業振興センター 燕三条ブランド推進部 企画推進課 内  
新潟県三条市須頃1-17  
TEL. 0256-35-7811

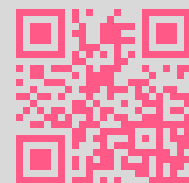
掲載・取材に関するお問い合わせ先

HOW INC. (燕三条 工場の祭典 PR事務局)  
TEL. 03-5414-6405 / FAX. 03-5414-6406  
EMAIL. [pressrelease@how-pr.co.jp](mailto:pressrelease@how-pr.co.jp)

# 燕三条 動画と配信

## 2020.10.1<sup>THU</sup> - 31<sup>SAT</sup>

動画 8:00-  
配信 14:00-  
対談 19:00-\*



SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
10 OCTOBER				1 和釘	2 材料・鋳造	3 休
4 休	5 鋤・鎌	6 鉈*	7 鋸・鑪	8 銅器	9 煙管	10 休
11 休	12 研磨・絞り	13 鋏	14 包丁	15 小刀	16 曲尺・木工	17 休
18 休	19 鉋・鑿	20 鉈・喰切*	21 金型	22 玄翁・工具	23 部品	24 休
25 休	26 食器	27 和剃刀	28 塗装	29 梱包	30 廃棄	31 総集・閉扉*

生 き ろ、  
**LIVE! KOUBA**

工場が発信する1ヵ月

<https://kouba-fes.jp>

[koubafes](https://www.facebook.com/koubafes)